

# 福岡大学西新病院ニュース

Fukuoka University Nishijin Hospital

2022 vol.7 秋

## TOPICS

### 内視鏡センター

カプセル内視鏡検査が可能になりました

〈日本消化器内視鏡学会専門医〉

消化器内科 阿部 光市



カプセル内視鏡

#### ●カプセル内視鏡とは

カプセル内視鏡は、大きさ約3cmの文字通りカプセル型の内視鏡を飲み込む検査法で、国内では小腸と大腸の検査にて保険収載されています。

そのうち、検査の頻度が圧倒的に高い小腸は、かつて検査の困難性から“暗黒の臓器”と呼ばれていました。しかし、2000年代にカプセル内視鏡やバルーン小腸内視鏡が開発されて、小腸疾患に対する診断や治療は飛躍的に向上しました。2007年に保険収載されたカプセル内視鏡は、約5~7メートルある小腸全域を、低侵襲に観察できる検査手技です。

#### ●カプセル内視鏡の適応

小腸カプセル内視鏡の適応は、「小腸疾患が既知または疑われる症例」です。具体的には、上下部消化管内視鏡や腹部CTを行っても原因不明の消化管出血(OGIB: obscure gastrointestinal bleeding)、腹痛や低蛋白血症などがあります。以前は、数少ない合併症である滯留が問題視されていましたが、2012年に開通性を評価するパテンシーカプセルが認可されたことで、より安全に検査を行うことができるようになりました。小腸に狭窄をきたす代表的疾患であるクローン病においても、開通性を確認できればカプセル内視鏡を行うことが可能であり、「炎症性腸疾患(IBD) 診療ガイドライン2020」にも「クローン病の小腸病変の精査や経過観察には、バルーン小腸内視鏡や小腸カプセル内視鏡が有用な場合がある」と記載されています。

疾患が少ないと言われる小腸領域ですが、潜在している可能性があります。原因不明の貧血や腹痛の方がおられましたら、毎週水曜と木曜に外来を担当しておりますので、ご紹介いただければ幸いです。



小腸出血



クローン病



小腸癌

福岡大学西新病院の基本理念

### 地域に信頼されるあたたかい医療の提供

～地域の皆様のかけがえのない健康を守る高度で良質な医療を提供します～

基本方針

1. 地域医療連携の推進
2. 質の高いチーム医療の提供
3. 切れ目のない医療の推進
4. 臨床研究の推進と医療従事者の育成
5. 魅力ある職場づくりと健全な病院経営



# 心臓リハビリテーション外来について



当院では心臓リハビリテーション外来を2020年秋より開始し、2021年12月に病院1階に心臓リハビリ室を新設しました。心臓リハビリテーション外来では循環器内科の担当医師（上田 隆士医師、二見 真紀人医師）、心大血管リハビリテーション担当理学療法士、作業療法士、管理栄養士などの多職種による運動療法や栄養指導、生活指導を包括的に実施しています。心臓リハビリテーション学会認定資格である心臓リハビリテーション指導士が複数在籍し、専門性の高い心臓リハビリテーションを提供しています。



リハビリテーション部  
主任 浦 善之



## 適応疾患

- ✓ 虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）
- ✓ 心臓弁膜症の術後（開心術、TAVR）
- ✓ 大血管疾患（大動脈解離、大血管術後）
- ✓ 閉塞性動脈硬化症（間欠性跛行有り）
- ✓ 慢性心不全（EF40%未満またはBNP：80ml/pg、NTpro-BNP：400ml/pg以上のいずれか）



上記に該当する患者さんは、当院かかりつけでない方も、かかりつけ医の紹介があれば当院での心臓リハビリテーションをお受けいただけます（基本的に起算日より150日まで継続可、薬剤の処方などは当院では行いません）。内科疾患の患者さんに限らず他院での心臓外科術後（冠動脈疾患、弁膜症、大動脈解離、大動脈瘤など）の方も積極的にお受けしております。

なお、安全で効果的な運動療法実施のため、以下のような適応除外基準を設けております。

## 除外基準

- ✓ 未治療の不安定狭心症・不整脈
- ✓ 心不全コントロール不十分
- ✓ 重症大動脈弁狭窄症
- ✓ 急性増悪している肝機能障害・腎機能障害
- ✓ 血圧、血糖コントロール不十分
- ✓ 未治療の糖尿病性網膜症（前増殖性以上）
- ✓ 活動性の感染症、炎症性疾患
- ✓ 重度な整形外科疾患を含む運動が行えない身体状態・運動に対しての激しい拒否・指示動作に従うことができない認知症・中等度以上の精神疾患



# 外来心臓リハビリ受診の流れ（予約制）平日9:00～、13:30～



## 受付、検温



- ・外来受付で受付処理、体温の確認を行います

## バイタルチェック、心電図モニター装着



- ・心臓リハビリ室で血圧・脈拍・体重を測定します
- ・心電図モニターを装着します

## 準備運動（ストレッチ、体操）



- ・有酸素運動の前にストレッチなどの準備運動を行います

## 有酸素運動（自転車エルゴメータ）



- ・患者さんの運動能力に合わせた負荷量で自転車駆動を20分間行います

## レジスタンストレーニング（自重負荷）



- ・座位・立位で自分の体の重みを利用したトレーニングを行います

## バイタルチェック

- ・運動後の血圧・脈拍を測定します

※運動中もしくは運動終了後に心臓リハビリテーション担当医師の診察をお受けいただきます。

※終了後に次回の来院予約をしてリハビリ終了です。

### ✓心肺運動負荷試験

心臓リハビリテーションを効果的に実施するため、定期的に心肺運動負荷試験（CPX）を実施します。CPXの結果をもとに適切な負荷量で運動を実施することにより運動療法の安全性を確保し効率よく運動効果を得ることができます。また、運動指導がより具体的なものとなり患者さんの日常生活への落としみが容易となります。

### ✓個人栄養指導

希望者には管理栄養士による個人栄養指導を実施しています。心疾患のみならず糖尿病や高血圧症、脂質異常症、腎臓疾患などを複合的に有する患者さんにも個人の食習慣、生活習慣に応じたきめ細やかな栄養指導が可能です。



### 地域の医療機関関係者の皆様へ

当院では地域に根差した心臓リハビリテーション運営を目指し、地域の先生方から心臓リハビリテーションを目的とした患者紹介を積極的にお受けしております。現在、紹介システムの簡素化を検討しているため、運用開始の際には改めてお知らせいたします。適応などご不明な点は心臓リハビリテーション担当医師（上田 隆士医師・二見 真紀人医師）もしくは担当理学療法士までお気軽にお問い合わせください。

## ■診療担当医表

2022年10月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
新患	循環器	西川 宏明 長田 芳久	森井 誠士 二見 真紀人	井上 寛子 上田 隆士	則松 賢次 河野 靖	西川 宏明 森井 誠士
	消化器	入江 真	入江 真	阿部 光市	阿部 光市	松岡 賢
	糖尿病・代謝・内分泌	藤井 秀幸	永田 大	藤井 秀幸	永田 大	藤井 秀幸
	呼吸器	◇	青山 崇	赤木 隆紀	赤木 隆紀	青山 崇
	脳神経(もの忘れ外来)	合馬 慎二	◇	◇	◇	◇
再来	循環器	西川 宏明 長田 芳久	森井 誠士 三浦 伸一郎 二見 真紀人	井上 寛子 上田 隆士	則松 賢次 河野 靖	西川 宏明 森井 誠士
	消化器	松岡 賢	◇	入江 真	◇	阿部 光市
	糖尿病・代謝・内分泌	藤井 秀幸	◇	藤井 秀幸	永田 大	◇
	呼吸器	◇	青山 崇	赤木 隆紀	赤木 隆紀	青山 崇
	脳神経(もの忘れ外来)	合馬 慎二	◇	◇	◇	◇
ペースメーカー外来		◇	◇	◇	上田 隆士 末松 竜太	長田 芳久
健診・ドック		担当医	担当医	◇	担当医	担当医

医師名が複数標記の日程は交代制、◇は外来休診となります

## ■診療日のご案内

内科(循環器／消化器／呼吸器／糖尿病・代謝・内分泌／脳神経)

※もの忘れ外来 <毎週月曜 14:00~17:00> ※"かかりつけ医"がない方、急患の場合は紹介状は不要です

※初診時の選定療養費は不要です

●外来受付時間 平日 8:30~11:00

●診療時間 平日 9:00~17:00

●休診日 土曜日・日曜日・祝日、盆(8月15日)、年末年始(12月29日~1月3日)

緊急を要する場合はお電話にてご相談ください。

## ■交通のご案内



### バスでお越しの方

城西三丁目バス停／下車後徒歩5分

または修猷館高校バス停／下車後徒歩10分

または脇山口バス停／下車後徒歩5分

### 市営地下鉄でお越しの方

西新駅で下車後徒歩10分

### お車でお越しの方

当院は駐車場が狭いため、大変ご迷惑をお掛けしております。

近くのパーキング(有料)をご案内いたしますので受付にご相談ください。



〒814-8522 福岡市早良区祖原15番7号

TEL 092-831-1211(代)

<https://www.nishijin.fukuoka-u.ac.jp/>

